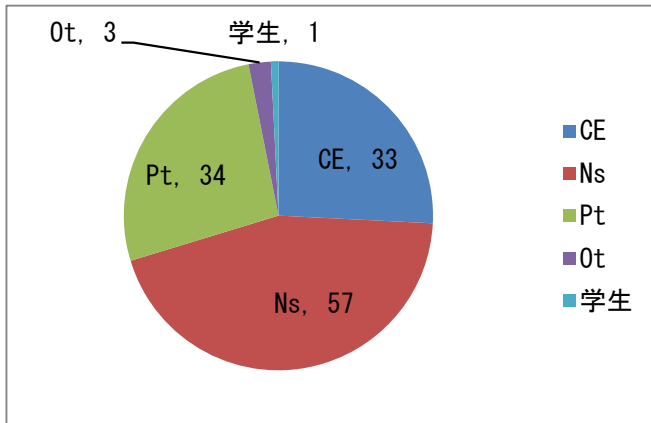


第4回山梨呼吸療法セミナーアンケート

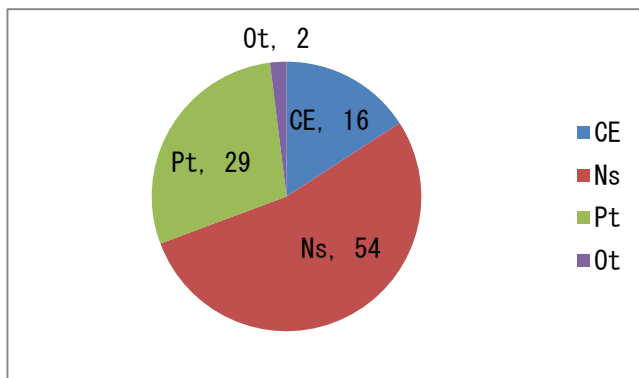
開催日時 2012年7月22日 山梨県男女共同参画推進センターぴゅあ総合

参加総数 128名 臨床工学技士 33（会員 29 他県 4）、看護師 57、理学療法士 34、
作業療法士 3、学生 1

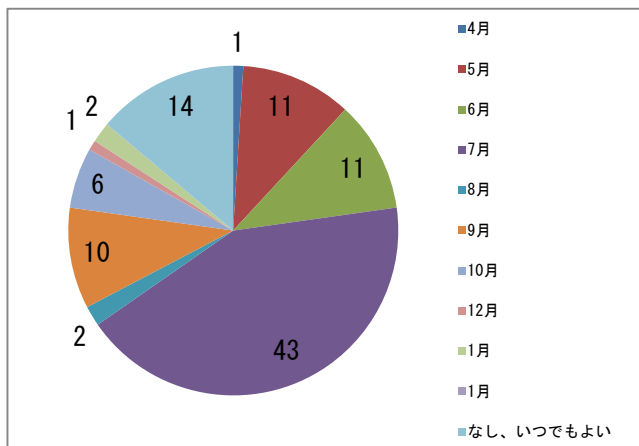


アンケート回収枚数 101枚 回収率 80.2%

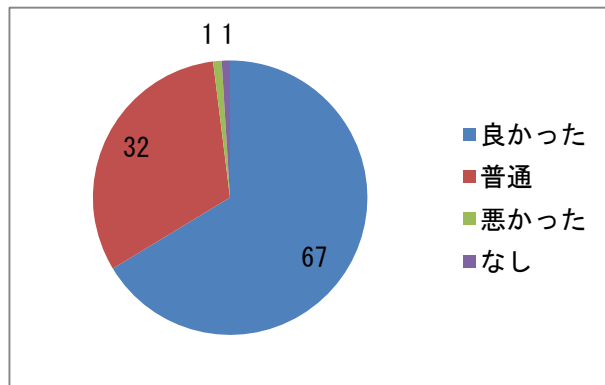
① 職種は？



② 開催時期はいつがよいですか？



③ 今回のセミナーの内容はいかがでしたか？



理由

- ・基礎からで再確認出来た。
- ・講義が充実していて役立つ物が多数あり実践出来そう。
- ・他職種の話が聞けて良かった。新鮮。
- ・一部の講師は成書？の方が有用だとか初めから気分を害する事が多かった。
- ・全体的に基礎から応用までわかりやすい内容になっていた。
- ・内容はわかりやすかったが時間が短かった様にした。
- ・新しい情報が得られた。内容が充実していて疲れた。会場が狭かった。
- ・基礎セミナーとしては良いと思います。応用セミナーも開催してもらいたい。
- ・時間通りに終わらない。解剖生理が難しい。
- ・浅く広くで早く進んでしまい理解できなかった。でも広く学べた。
- ・医学系のセミナーで歴史を踏まえた話が出るのは大歓迎ですが、本日は間違った内容を話していた方がいましたのでおきお付け下さい。
- ・幅広い内容だった。視点が広がった。
- ・人工呼吸器トラブルの勉強がすごくわかりやすかった。グラフィックを見る機会は少ないので、心電図モニター同様モニターを見て医師に意見していきたいと思いました。
- ・時間が短かった。
- ・2日くらいかけてゆっくり聞きたかった。
- ・ポイントをついてよかった。
- ・内容が盛りだくさん。
- ・新人対象と考えるとわかりやすかった、基礎を復習できた。
- ・内容が臨床に合っていた。
- ・ランチオンセミナーの話がわかりやすくおもしろかった。
- ・すべての講義が日々の呼吸療法を必要としている患者とかかわる際の参考になるものばかりでした。

- ・血ガスをもう少しデータの解説を求めています。
 - ・盛りだくさんだった。
 - ・広く浅い内容だったが勉強になった。
 - ・再確認ができた。
 - ・もっと深く詳しく知りたかった。
 - ・改めて、酸素濃度の必要性を勉強させていただいた。
 - ・呼吸音とアセスメントを詳しく。
 - ・自分自身が聞きたい内容だった。
 - ・他職種と連携して呼吸ケアを行う必要性を感じました。
 - ・わからないあやふやな事が少し理解できた。目安ができた。
 - ・血ガスが難しかった。
 - ・テキストがカラーで見やすかった。酸素療法の講義がわかりやすかった。内容が盛りだくさんで時間が少なかった。ランチオンセミナーの資料もほしかった。
 - ・時間がなかったので、省いたり、早くなったりあわただしかった。スケジュールが詰まっていた。
 - ・疾患別アセスメント。
 - ・レスピレーターの手技と実際。
 - ・メーカーなどに注意していけばいいかわかった。
 - ・実技、実習。
 - ・人工呼吸器以外の呼吸障害について。
 - ・ふだん臨床で呼吸疾患のリハビリをする機会が多いですが、今回のセミナーで基本事項を再確認できた。
 - ・画像がたくさんあってわかりやすかった。
 - ・難しい内容もあった。
 - ・悩んでいることが理解できた。
 - ・毎年同じ内容もあるのがっかり。いろいろな講師の話も聞きたい。
- ④ 今後聞きたい呼吸療法セミナーの内容はなんですか？
- ・グラフィックモニター。
 - ・換気モード。
 - ・ARDS、COPD など
 - ・せっかく様々な立場でしゃべるのだから、基礎はほどほどにして最近の知見などを語るべきだと感じました。一方、山田先生の内容は非常に良かった。
 - ・呼吸器設定、トラブル対応。

- ・補助循環中における呼吸療法。
- ・治療戦略。
- ・新しい呼吸モード、PRVC、PAV、APRV、Bipap、肺保護換気など
- ・人工呼吸器。
- ・在宅での人工呼吸管理。
- ・RST、他の病院の RST 活動。院内での広報、患者のピックアップ方法、RST の Dr と実際の主治医とのやり取りがうまくいっているかなど。
- ・血液ガスをもっと深めたい。
- ・口腔ケア。
- ・酸素療法。
- ・レスピの設定と患者の呼吸状態について。
- ・人工呼吸器の取り扱いについて。
- ・呼吸モードを詳しく。
- ・実際の映像を見ながらアラーム対応など教えてもらいたい。
- ・呼吸ケア。人工呼吸管理の看護。
- ・呼吸リハの実際。スクイーミングについて学びたい。
- ・もっと画像を読める様にしたいです。
- ・専門職に合ったセミナーにしてもらいたい（ナース向けなど）職種別セミナー。
- ・吸引について（リスク、方法の選択、エビデンス）
- ・体位ドレナージ、呼吸器使用中の看護。
- ・内容はどのセミナーに比べて良かった。勤務病院には ME さんがいないのでトラブルに関しては興味深く聞いた。テキストの字が小さく見づらかった。
- ・タイムリーな内容。
- ・COPD、呼吸リハビリどのように呼吸筋を鍛えればようか。呼吸器疾患の栄養管理。
- ・呼吸疾患における理学療法。
- ・フィジカルアセスメントを詳しく。
- ・排痰手技の実技。
- ・全身状態との関連や多臓器との関係。
- ・聴診、触診、データからの情報の読み取り方、実例を用いて考える（実技を通して）
- ・呼吸理学療法のリスク管理。
- ・運動学。
- ・具体的な RST について（他職種とのやりとり、一人の患者の見かた）

⑤ その他、ご意見ありましたらご記入下さい。

- ・自分は今回更新に向けての点数取得のため、他県より出向いて来ました。こういう団体に参加していない私ですが、各技士会での統一性などあるか考えさせられました。
- ・リハビリの実技が動画で見たかった。
- ・会場が寒かった。温度調整、上着の準備を促してもらいたかった。
- ・女性には寒い。
- ・関連書籍など販売していただけると良いと思います。
- ・開催時期は呼吸療法認定士試験前がよいかも。
- ・勉強になりました。臨床に活かして頑張ります。
- ・聴診の実際の音が聞けると良かった。
- ・とても全体的に良かったと思います。
- ・呼吸器学会のランチョンセミナーの様に新薬、医療機器の情報等タイムリーな内容の講義を受けられるとよい。繰り返し参加しようと思える。
- ・時間管理が素晴らしいと思いました。
- ・初めて参加しましたがとても分かりやすい勉強会になりました。次回も参加させていただきたいと思います。
- ・血ガスの症例と対応をもっと聞きたかった。現場で応用できるかなと思いました。
- ・ランチョンセミナーの内容も食べながらではなく資料ももらってうけたかった。
- ・もう少し広い会場でもよかった。マイクが聞き取りにくかった。
- ・解剖生理についてももう少し詳しく聞きたかった。
- ・最初暗くてテキストが読みにくかった。
- ・昼食の時間を確保して頂けると集中力も得られる。
- ・開催を2回に分けてもよいと思います。
- ・業者が行うセミナーはランチョンセミナーにして自由参加にしてほしい。
- ・山梨理学療法士会が後援しているので理学療法士の参加費を3000円にしてほしい。
- ・第5回は一歩進んだ呼吸療法も聞きたい。